



2021年6月15日

各 位

会 社 名 株式会社 南都銀行
代表者名 取締役頭取 橋本 隆史
(コード番号 8367 東証第1部)
問合せ先 執行役員経営企画部長 藏東 義典
(TEL. 0742-27-1552)

第133期定時株主総会招集ご通知に際してのインターネット開示事項の一部訂正について

第133期定時株主総会招集ご通知に際してのインターネット開示事項の記載事項に一部訂正すべき事項がございましたので、お詫び申し上げますとともに、下記のとおりお知らせいたします。なお、訂正箇所には下線を付しております。

記

1. 訂正箇所

「第133期定時株主総会招集ご通知に際してのインターネット開示事項」

① 13 ページ 注記事項（連結貸借対照表関係）

(訂正前)

9. 担保に供している資産は、次のとおりであります。

担保に供している資産

有価証券	503,578 百万円
貸出金	<u>378,320</u> 百万円
その他資産	1,978 百万円

(訂正後)

9. 担保に供している資産は、次のとおりであります。

担保に供している資産

有価証券	503,578 百万円
貸出金	<u>399,311</u> 百万円
その他資産	1,978 百万円

② 16 ページ 2. 金融商品の時価等に関する事項
(訂正前)

(単位：百万円)

	連結貸借対照表 計上額	時 価	差 額
デリバティブ取引(*2)			
ヘッジ会計が適用されていないもの	2,902	2,902	—
ヘッジ会計が適用されているもの(*3)	(1,264)	(1,264)	—
デリバティブ取引計	1,637	1,637	—

(*1) 貸出金に対応する一般貸倒引当金及び個別貸倒引当金を控除しております。

(*2) デリバティブ取引によって生じた正味の債権・債務は純額で表示しており、合計で正味の債務となる項目については、() で表示しております。

(*3) ヘッジ対象である貸出金等のキャッシュ・フローの固定化のためにヘッジ手段として指定した金利スワップ等であり、主に繰延ヘッジを適用しております。なお、これらのヘッジ関係に、「LIBORを参照する金融商品に関するヘッジ会計の取扱い」(実務対応報告第40号 2020年9月29日)を適用しております。

(訂正後)

(単位：百万円)

	連結貸借対照表 計上額	時 価	差 額
デリバティブ取引(*2)			
ヘッジ会計が適用されていないもの	(1,264)	(1,264)	—
ヘッジ会計が適用されているもの(*3)	2,902	2,902	—
デリバティブ取引計	1,637	1,637	—

(*1) 貸出金に対応する一般貸倒引当金及び個別貸倒引当金を控除しております。

(*2) デリバティブ取引によって生じた正味の債権・債務は純額で表示しており、合計で正味の債務となる項目については、() で表示しております。

(*3) ヘッジ対象である貸出金等のキャッシュ・フローの固定化のためにヘッジ手段として指定した金利スワップ等であり、主に繰延ヘッジを適用しております。なお、これらのヘッジ関係に、「LIBORを参照する金融商品に関するヘッジ会計の取扱い」(実務対応報告第40号 2020年9月29日)を適用しております。

③ 26 ページ 注記事項 (貸借対照表関係)

(訂正前)

9. 担保に供している資産は、次のとおりであります。

担保に供している資産

有価証券	503,578 百万円
貸出金	378,320 百万円
その他資産	1,978 百万円

(訂正後)

9. 担保に供している資産は、次のとおりであります。

担保に供している資産

有価証券	503,578 百万円
貸出金	399,311 百万円
その他資産	1,978 百万円

以上